

吉備の里 vol.37

寄付・寄贈

- 高野邦代様(故 高野順一様のお母様)より
社会福祉事業のための寄付金をいただきました。
車両1台、グループホームの電化製品の購入に活用させていただきます。
- 若草オシボリ様
若草オシボリの代表取締役社長 高山泰彦様より吉備の里ひなぎくにご寄付をいただきました。事業所作業場の設備整備として大切に使用させていただきます。
- 株式会社サンヨープレジャー様
吉備の里相談支援センターへ沢山のおもちゃのご寄付をいただきました。療育事業等で使わせていただいております。
- 24時間テレビ「愛は地球を救う」40 福祉車両贈呈
吉備の里希望へ福祉車両(トヨタ・エスクエアア)をいただきました。



平成29年11月1日：吉備の里にて目録贈呈

有限会社フレッシュ様
感謝(発注)表彰されました

全国社会就労センター協議会において、吉備の里ひなぎくと取引のある「有限会社フレッシュ様」が、「平成29年度協力企業・団体・官公庁等感謝(発注)」で表彰されました。

有限会社フレッシュ
平松 剛 様

表彰おめでとうございます

平成29年度岡山県民間社会福祉従事者育成制度
長期勤続優良職員顕彰に係る感謝状

過ぎ去った長い年月を振り返りますと、様々な障害者の方と関わりながら、支援して続けてきたことを評価していただき嬉しく思います。今後もより一層努力し、障害者支援に尽力して参ります。

吉備の里つばき寮
所長 平 忠士

吉備の里20年勤続表彰
このたびは、勤続20周年の表彰状をいただき、ありがとうございました。
思い起こせば、平成7年に社会福祉法人 吉備の里の職員として採用され、多くの利用者や保護者、上司の方々、同僚の方々に励まされ、今日まで、明るく元気に職務に携わることができました。これもひとえに皆様方のおかげをいただいたものと存じます。
これからも、元氣、根氣、やる気をモットーに尽力していきたいと思っております。よろしくお願いたします。

吉備の里相談支援センター
主任 宮田 靖枝

追悼「高野順一さんを偲んで…」

半年前に亡くなられた入居者の母親が挨拶に来られた。
「明日は岡山に行くから付いておいで」と遺影に呼びかけ、「返事をしてね」と添えられた。その時、彼の好きだったアイドルグループのカレンダーが応えるかのように壁から落ちた。2枚とも…突然に…
大阪から岡山に来て30年以上になる。闘病のため実家に帰っていても岡山に戻りたいと話していたらしい…
人の世には必然の不思議がある。そして、死者は人を生かす。残された母親に…私たちに…
今日、彼は母親と共に岡山に、吉備の里に帰ってきたのだろう。コバルトブルーの風と共に…
春の風の中、彼の想い出、一つひとつが吉備の里の歴史となる。

吉備の里地域生活ホーム 前所長 丸山 力
(高野さんは平成29年10月31日に永眠されました。)

— 新人職員紹介 —

今年度から、吉備の里なでしこ就労移行支援事業の職業指導員として勤務することになりました。よろしくお願いたします。前職で香川県の豊島で島暮らしをしながら、棚田の景観維持のため米や野菜作り、果樹管理など農業をしてきた経歴があり、文字通り全く畑の分業から飛び込んできました。そのため、日々学ぶことが新鮮で、かつ利用者の皆様、周囲の諸先輩方に温かく迎えられたこともあり、良いスタートが切れたと感じています。日々の業務に早く慣れ、利用者の皆様のお役にたてるよう日々精進してまいります。

今年度より、吉備の里ひなぎくに勤務させて頂いております。社会人になり、初めてのことが多く不安もありましたが、職員の方々や利用者の皆様にあたたかく迎えて頂き、とても嬉しく思っています。大学4年間は福祉について学んできましたが、吉備の里で新たに学ぶことは多く、日々たくさんの刺激を受けられるこの環境の中で、自分自身を成長させていきたいと考えています。まだまだ至らない点が多くあると思いますが、1日でも早く吉備の里の職員として立派に働いていけるよう頑張りますので、よろしくお願いたします。

吉備の里なでしこ
富田 大輔

吉備の里ひなぎく
内田 沙祐実

お知らせ

平成30年4月30日付をもちまして
事務局長 森本 芳が退任いたしました。

第35回 吉備の里ふるさと祭り

平成30年
6月3日(日)
10:00~14:30
雨天決行

楽しいパフォーマンスが今年も盛りだくさん!

「ミンティア」によるダンスパフォーマンス

中村ヒロキ
ワンマンコンサート

—プロフィール—
28歳 宮崎県出身 岡山県在住のボーカリスト
現在、TSCテレビせとうち(テレビ東京系列)「どうDEど〜よ」「とっちゃんら!」にレギュラー出演中

■会場
社会福祉法人吉備の里
加賀郡吉備中央町上野2320-10
《吉備高原都市》

■お問い合わせ
0866-56-8216(代表)



暖かな春の訪れとともに、新しい出会いと始まりが吉備の里に訪れました。4月3日に歓迎式を行い、13名の新しい仲間をお迎えしました。

平成30年度 吉備の里歓迎式

「理念を大切に」

私たち社会福祉法人等の福祉サービス提供事業所は、どのような制度改革の中においても、利用者中心のニーズに基づく支援を行うとともに、質の高い福祉サービスの提供を行うこと、地域での新しい福祉ニーズに対応するための継続した経営を行う社会的責任があります。それらを実践していく上で、もっとも大切なことは「理念」だと考えています。「理念」を持たない(意識しない)組織や事業は、ただ目の前にある日常業務を淡々とこなすことで事足りるという考えになります。日々の仕事にきちんと取り組む姿勢は大事なことです。このような仕事の仕方では、実際のところ遅かれ早かれ、たちいなくなってしまうことがよくあります。なぜなら、私たちを取り巻く環境や状況は常に変化しているからです。

吉備の里の理念は「可能性への挑戦」と表明しています。職員一人一人が「理念」の根幹を理解し、利用者一人一人の可能性を信じ、粘り強く実践することで「やりがいのある仕事」ができるようになると思います。吉備の里地域生活ホームでは、「利用者の安心・安全をチームで支援しよう」との目標を定めました。全ての職員が協力し、利用者の生活をサポートしていく所存でございます。また、今年度、新たに自立生活援助事業を開始します。利用できる期間やエリアに制限はありますが、地域で自活する方への、訪問支援を中心としたサービス提供にも、全力で取り組んでまいります。

吉備の里地域生活ホーム
所長 平井 浩士

車いす補助装置の導入

前輪を持ち上げて引く、けん引式車いす補助装置

- ・取付工具は必要なく、簡単な取付が可能
- ・ほとんどの標準型車いすへの装着可能
- ・女性やお子様でも片手で前輪を持ち上げられる

災害時など緊急避難時に抜群の機動力を発揮

貸出などご希望の方は、
社会福祉法人吉備の里
☎0866-56-8216
までご連絡ください

吉備の里
ひなぎく

「津山まなびの鉄道館」に行ってきました



今年一年の慰労を兼ねて「津山まなびの鉄道館」へ行って来ました。3月23日(土)、好天の中、利用者、職員39名は大型バスで一路津山へ。鉄道館では、機関車庫に収蔵された13両の機関車の迫力にビックリ。館長さんの説明を聞いた後、機関車をバックに記念写真、昼食は津山国際ホテルへ。レストランでは洋式のコース料理を美味しくいただき、カラオケも充分満足。一年の疲れが取れて元気に帰ってきました。



吉備の里
たんぽぽ

朝の10分間ウォーキング



吉備の里たんぽぽでは、寒い時期に外でのウォーキングが難しくなったことをきっかけに、ホール内での「朝の10分間ウォーキング」を開始しました。利用者に人気のある「勇気100パーセント」の曲に合わせて、顔を上げて、腕を振って、姿勢よく歩けるよう声をかけながら毎日頑張っています。

健康増進、体力作りを目的として、一日の始まりを元気にスタートするためには欠かせない取り組みになっています。



吉備の里
なでしこ

新年度スタート!花見会



施設の桜が綺麗に咲き、新年度が始まりました。新たに9人の利用者を迎え、なでしこ恒例のお花見歓迎会を開催しました。最初は皆さん新しい仲間の中で緊張の面持ちでしたが、和気あいあいとゲームを楽しんだり、お弁当を食べ、和やかな雰囲気になりました。春の季節を感じながら、皆で楽しく過ごすことができました♪

慣れないことや不安に思うこともたくさんあると思いますが、力を合わせて頑張っていきます!!

吉備の里
つばき寮

慰労会:それぞれの地域へ



3月16日、自治会主催の「慰労会」を開催しました。2年間過ごした思い出やこれからの生活の場へ移ることなど、不安と期待が入り交じり感銘する場面もありました。今回退所される5名の方は、吉備の里のグループホームなど、それぞれの地域へ巣立っていきます。将来に向けての決意や様々な気持ちを話され、新しく始まる人生に対して、参加者全員でエールを送りました。



吉備の里
希望

24時間テレビ福祉車両の寄贈



2月13日(火)、西日本放送岡山本社にて、24時間テレビ福祉車両の贈呈式が行われました。車いすに乗ったまま乗降できるスロープと、車いすを自動で引き上げるベルトが搭載されています。

贈呈式では利用者を代表し、藤森自治会長が「この車を活用してもらい、みんなの移動等がスムーズになればいいと思います。」とお礼を述べられました。

吉備の里
チャレンジ

利用者研修会



インフルエンザの流行する冬場、手洗い・うがいのコツを習得すべく、YouTubeの映像を参考にして一人ずつ実践しました。特に手洗いは、手首や爪の間を洗うことの大切さをあらためて学ぶことができました。また、仕事上の事故防止のため、草刈り機の安全な使用について映像を観たり、現場職員から注意事項について説明がありました。最後に、仕事におけるチームワークの大切さについても学びました。

吉備の里
地域生活ホーム

地域貢献~コミュニティハウス清掃~



地域生活ホームは、吉備高原北部住区に属しています。住民会より委託を受け、住区内のコミュニティハウスの維持管理として清掃を担っています。月2回、コミュニティハウス近隣で生活するグループホームの入居者の皆さんで、日曜日の朝に実施しています。地域に根付いた生活が送れるよう、地域社会に貢献することは大切な役割です。これからも、感謝の気持ちを持ち続けていきたいと思えます。

この度、「慰労会」を開催し、吉備高原リゾートホテルにてお食事をいただきました。コミュニティハウス清掃に参加した入居者、世話人で「寒い中頑張ったね」「今年も頑張ろう」など会話を弾ませながら、労をねぎらいました。

就労された方々

- 吉備の里なでしこ(就労移行支援) ——
- 重友 佑佳 岡山大学グッドジョブ支援センター (一般就労)
 - 井上 宗一郎 佐川急便岡山営業所 (一般就労)
 - 佐々木 祐作 藤工房 (就労継続支援B型)
 - 菱川 祥吾 コスモスワーク (就労継続支援B型)
 - 湯上 翼 岡山ハーモニー (就労継続支援A型)
 - 瀧上 祥幸 アグリネット加賀 (就労継続支援A型)
 - 竹内 千夏 アグリネット加賀 (就労継続支援A型)
 - 岡本 将宣 ハローワーク津山 (一般就労)

- 吉備の里チャレンジ(就労継続支援A型) ——
- 守屋 里美 大黒天物産株式会社 (一般就労)

- 吉備の里希望(就労継続支援B型) ——
- 安井 淑恵 社会福祉法人まこと会 きび庭瀬 (一般就労)

